



**ViCO**  
Technologies

# 2024年 3月期 2<sup>nd</sup> QTR 決算補足説明資料

ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社



2023年 11月13日

証券コード:6698



ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社は、2023年8月26日をもって  
創立20周年を迎えることができました。

これもひとえに、ステークホルダーの皆様のご支援の賜物と、心より厚く御礼申し上げます。

当社は、2003年の設立から一貫して独自の外観検査技術開発に注力し、  
画像処理技術の発展と世界中の製造現場へのサービス展開を目指してまいりました。

この先も、ヴィスコ・テクノロジーズは「画像一筋」で、  
世界中で愛されるよりよいサービスをご提供できるよう邁進していく所存です。

引き続き変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社 代表取締役社長 足立 秀之

1. 2024年 3月期 2<sup>nd</sup> QTR 決算概要
2. 2024年 3月期 通期業績見通し

**1. 2024年 3月期 2<sup>nd</sup> QTR 決算概要**

2. 2024年 3月期 通期業績見通し

## 市場動向

1

- 半導体の供給不足懸念は緩和されつつあるが、在庫調整、世界的なインフレ、為替変動等、不透明な世界情勢により半導体、電子部品市場は需要の低迷が続いた。
- 中国における景気低迷により、IT関連製品の需要が落ち込み、生産設備投資も低調となった。
- 車載向け電子部品需要は、比較的堅調に推移している。

## 事業概況

2

- 新規分野の電子部品向けが伸長。
- 用途別では電子部品向けが前年比増加したものの、コネクタ向けなどが低調。
- 対中直接投資の減少により中国における大型設備投資減速。

## 事業展開

3

- 主要・新規顧客生産工場におけるプライベートショーを実施し、新たな検査需要を掘り起こす営業を再開。
- 新規設立のベトナム現地法人で本格的に営業活動を開始し、サプライチェーン再構築へ備える。
- AI製品をはじめとする販売協業体制の推進強化。

## 研究開発／Collaboration

4

- AIによる画像処理検査を高精度化するために、他社AI技術と連携する事により、検査可能となる対象（検査市場）拡大。
- 産学共同研究開発の推進を継続。

# 2024年 3月期 2<sup>nd</sup> QTR 連結決算ハイライト

## Point

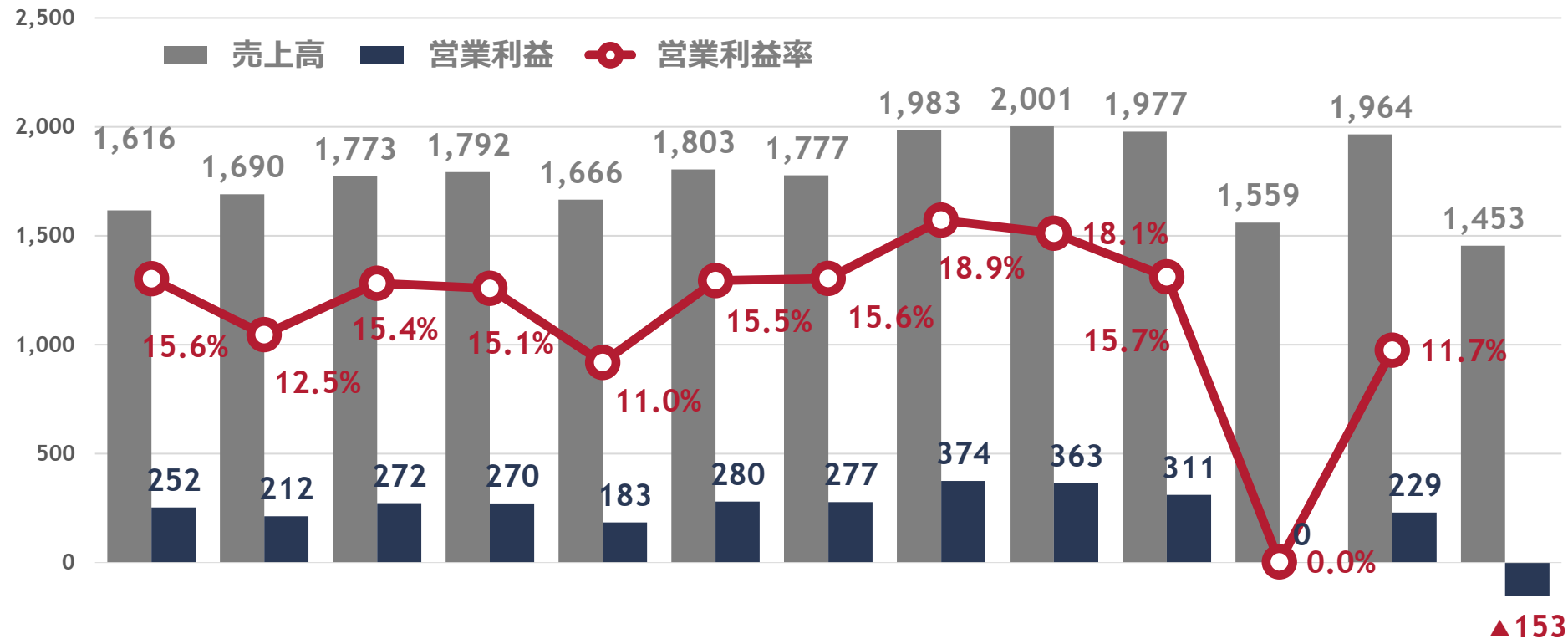
- スマホ向け部品検査設備の受注が大幅に減少した影響による減収。
- 部材価格高騰による影響は軽微であり、粗利率はほぼ想定の通り推移。
- 昨年度以前からの人員増強、オフィス増床による固定費増加や、営業活動活性化による経費増加に伴い営業赤字。
- 他社との共同研究開発に伴う開発負担金収入により営業外収益が増加。

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期	前年同期 比較
	2 <sup>nd</sup> QTR 実績	2 <sup>nd</sup> QTR 実績	
売上高	1,559	1,453	▲106 93.2%
営業利益	0	▲153	▲154 -%
経常利益	15	▲65	▲81 -%
親会社株主に帰属する純利益	▲23	▲37	▲13 -%
1株当たり純利益 (単位：円)	▲3.84	▲6.10	▲2.26 -

# 連結売上高・損益推移

(単位：百万円)

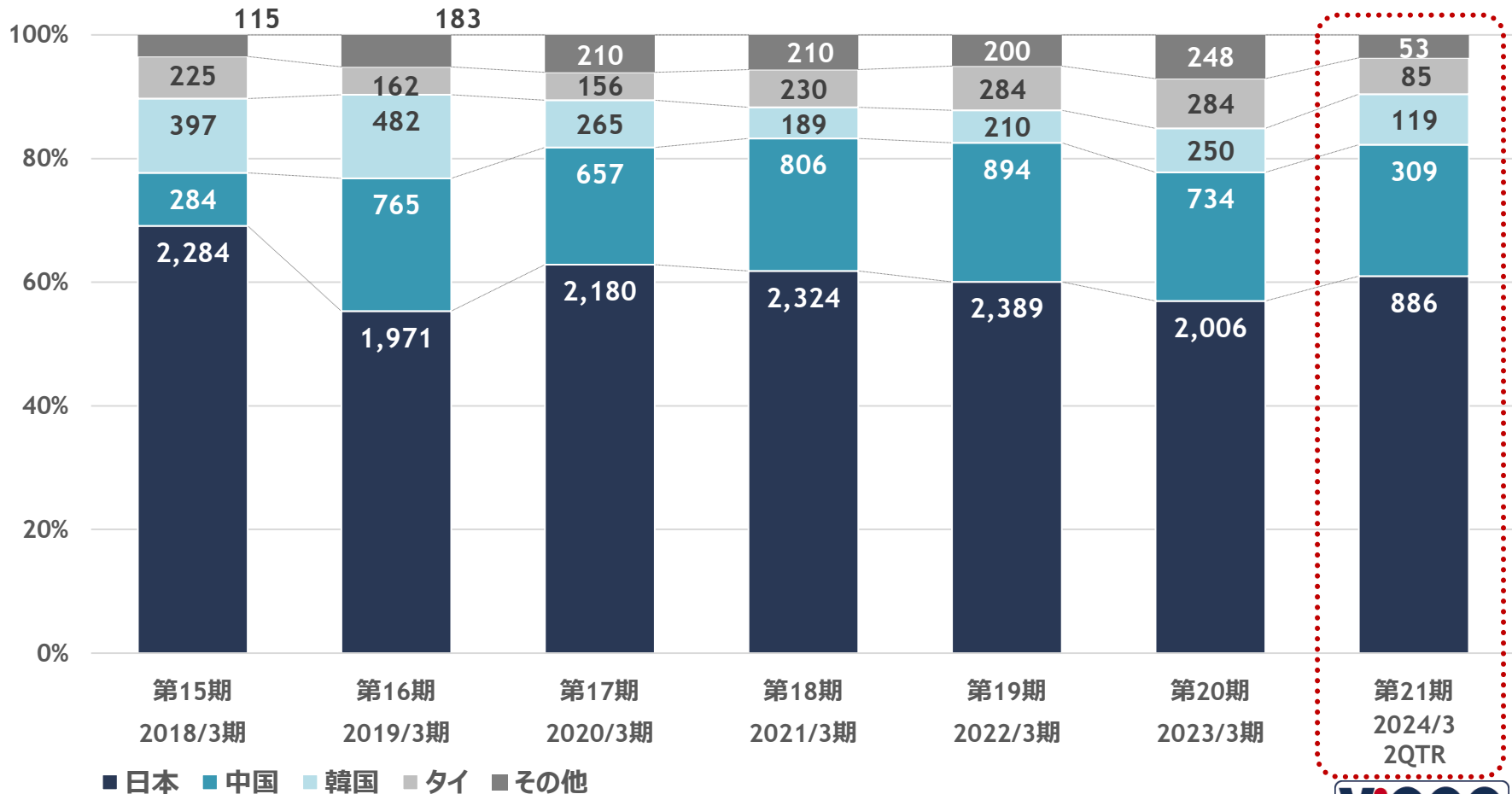


2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期		2024年3月期
上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期

# 得意先地域別売上高推移(連結)

## Point

- 中国のスマホ出荷低迷、設備投資凍結の影響で中国向けの売上が減少。
- 韓国はスマホ及びEV向けの販売不振による売上減少。
- 東南アジア地区は、サプライチェーン再構築の追い風は受けるものの設備投資減少の影響を受ける。

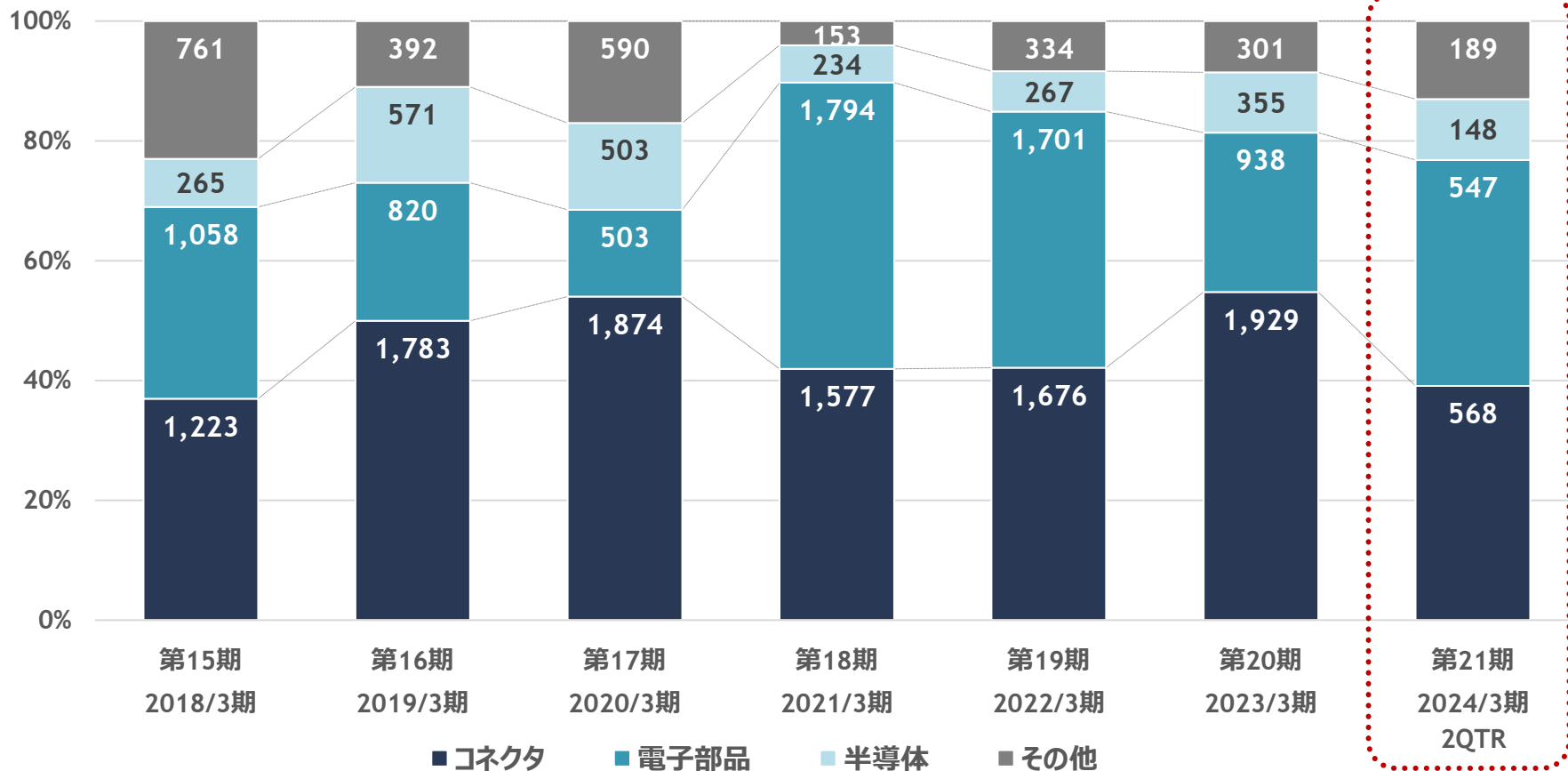




# 検査用途別売上高構成推移(連結)

## Point

- スマホ向けコネクタ検査用設備が大きく減少したことによりコネクタ検査比率が大幅に低下。
- 新電子部品分野の検査が加わり、電子部品比率が増加。
- 半導体は半導体最終外観検査装置メーカー向けが主体。

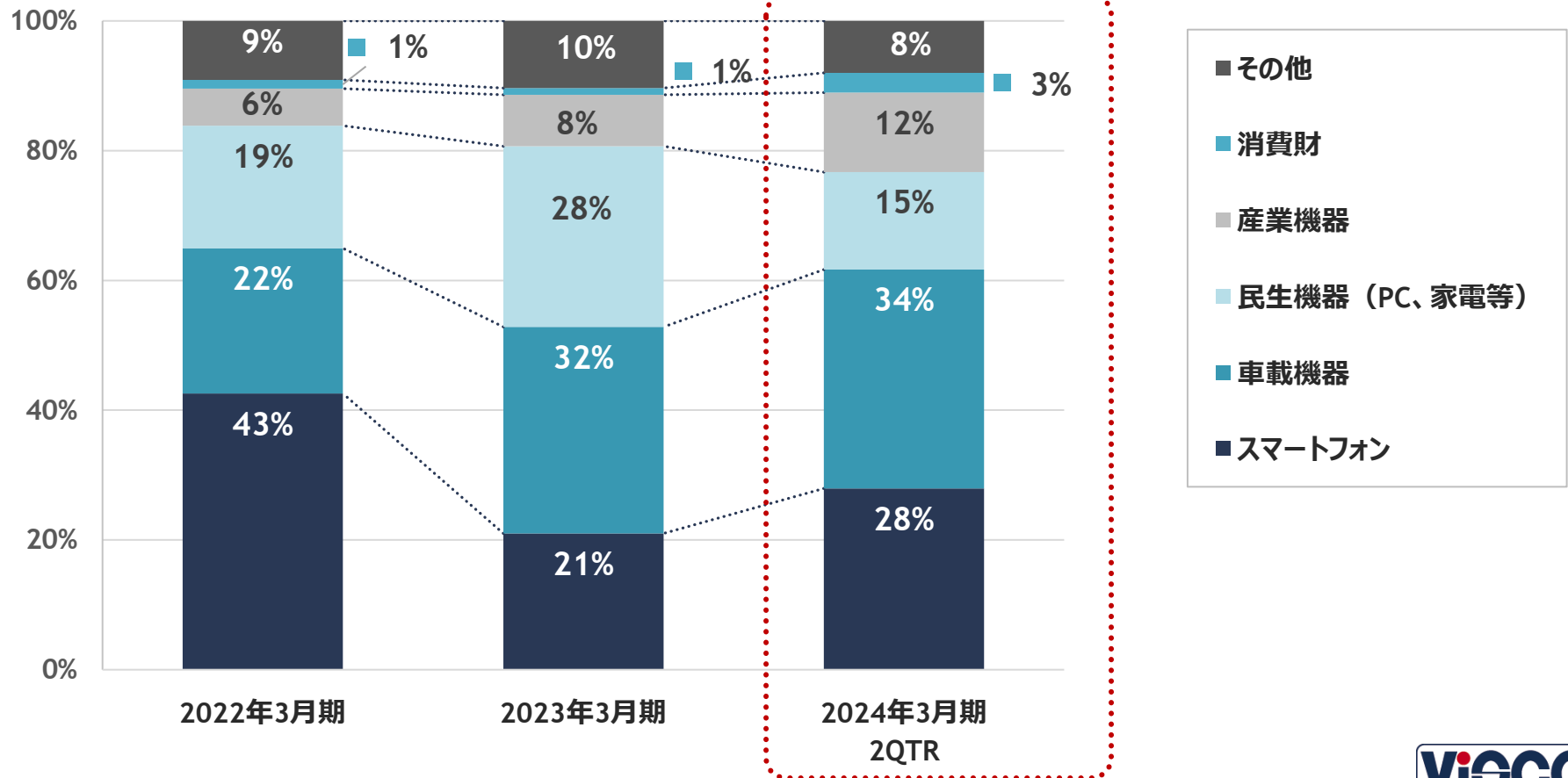


注) 従来「その他」の用途に含めていた内容を精査し、LED検査など、一部電子部品領域に近いものを2021年3月期より「電子部品」にて集計しております。

# 最終用途別売上高構成(連結)

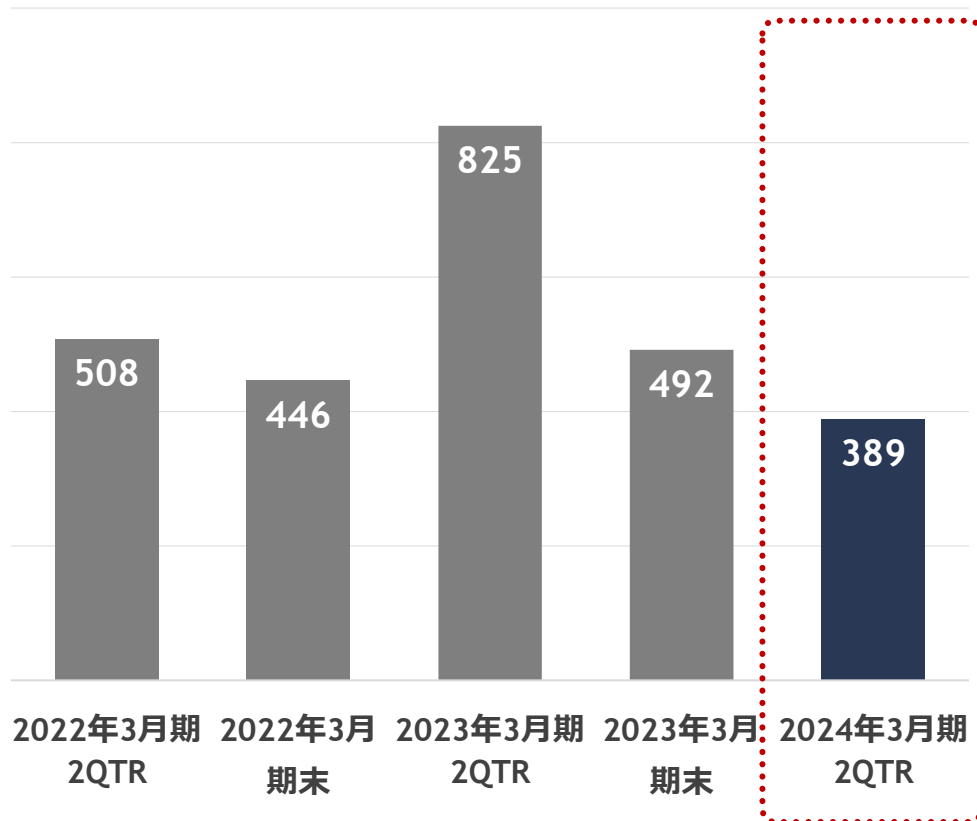
## Point

- 車載機器向け・産業機器向け構成比率は、大きな変動はなく推移。
- 民生機器向け（特にサーバー用途）は、顧客の在庫調整の影響を大きく受けたことにより構成比が低下。
- スマートフォン向け構成比率は、増加しているが、売上は減少。



# 2023年 9月末現在 受注の状況

## 受注残高の推移 (単位：百万円)



### ▼受注残高

(単位：百万円)

2023年3月期 2QTR	2024年3月期 2QTR	前期末 比較
825	389	▲436 47.2%

### ▼受注金額

(単位：百万円)

2023年3月期 2QTR	2024年3月期 2QTR	前期末 比較
1,908	1,328	▲579 69.6%

# 2024年 3月期 2<sup>nd</sup> QTR 連結貸借対照表

## ▼ 資産の部

単位：百万円	2023年 3月期末	2024年 3月期2QTR	前期末 比較
流動資産	4,192	3,990	▲201
現金及び預金	2,466	2,699	+233
売上債権	1,068	694	▲373
棚卸資産	559	477	▲82
その他	96	118	+21
固定資産	437	454	+17
有形固定資産	140	143	+3
無形固定資産	189	180	▲8
その他	107	129	+22
<b>資産合計</b>	<b>4,629</b>	<b>4,445</b>	<b>▲184</b>

## ▼ 負債・純資産の部

単位：百万円	2023年 3月期末	2024年 3月期2QTR	前期末 比較
流動負債	963	879	▲84
仕入債務	170	150	▲19
短期借入金 (※)	451	439	▲11
その他	341	288	▲52
固定負債	82	73	▲8
<b>負債合計</b>	<b>1,045</b>	<b>953</b>	<b>▲92</b>
株主資本	3,250	3,082	▲168
その他	332	409	+76
<b>純資産合計</b>	<b>3,583</b>	<b>3,492</b>	<b>▲91</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>4,629</b>	<b>4,445</b>	<b>▲184</b>

※ 短期借入金と1年以内返済予定長期借入金の合算額を記載しています。

(単位：百万円)

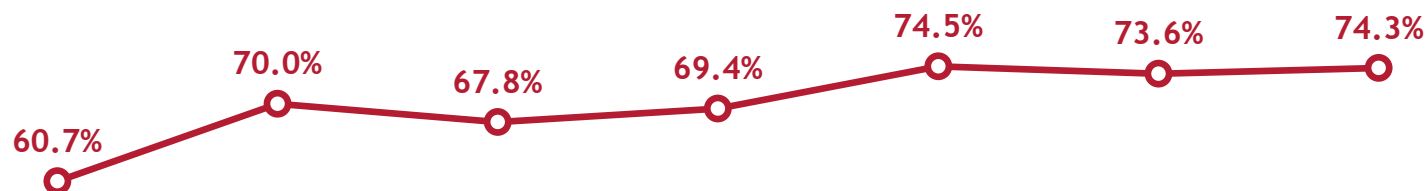
# 2024年 3月期 2<sup>nd</sup> QTR 連結キャッシュフロー

## ▼ キャッシュフロー

	2023年3月期 2QTR	2024年3月期 2QTR	前年同期 比較
営業キャッシュフロー	516	386	▲129
投資キャッシュフロー	▲67	▲59	+8
<b>フリーキャッシュフロー</b>	<b>448</b>	<b>327</b>	<b>▲120</b>
財務キャッシュフロー	▲110	▲160	▲49
現金・現金同等物の増減額	+462	+232	▲229
現金・現金同等物の期首残高	2,195	2,401	+206
現金・現金同等物の期末残高	2,657	2,634	▲23

(単位：百万円)

## ▼ 自己資本比率 推移



2018年3月期    2019年3月期    2020年3月期    2021年3月期    2022年3月期    2023年3月期    2024年3月期  
2QTR

## 価値創造のための開発投資

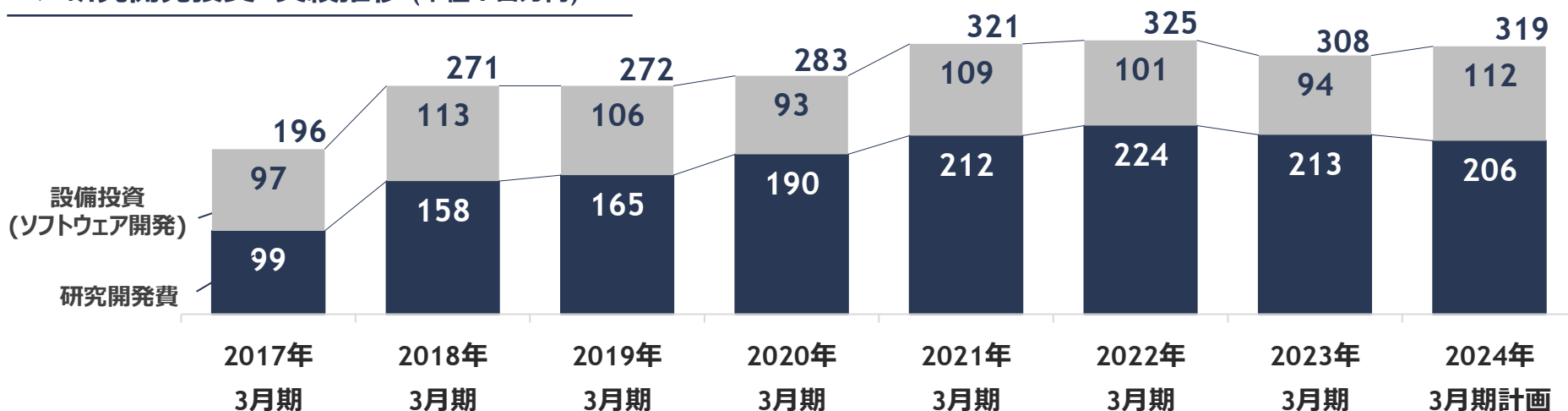
- AIロボツールの強化に向けて、当社VTV-9000シリーズのソフトウェア機能強化。
- 複数の協創パートナーと、新たな画像処理製品開発のコラボレーションを実施し、開発強化。

Point

## 2024年 3月期

(単位：百万円)	当期計画	2QTR実績	進捗率
設備投資 (ソフトウェア開発)	112	47	42.0%
研究開発費	206	102	49.4%
合計	319	149	46.8%

## ▼ 研究開発投資 実績推移 (単位：百万円)



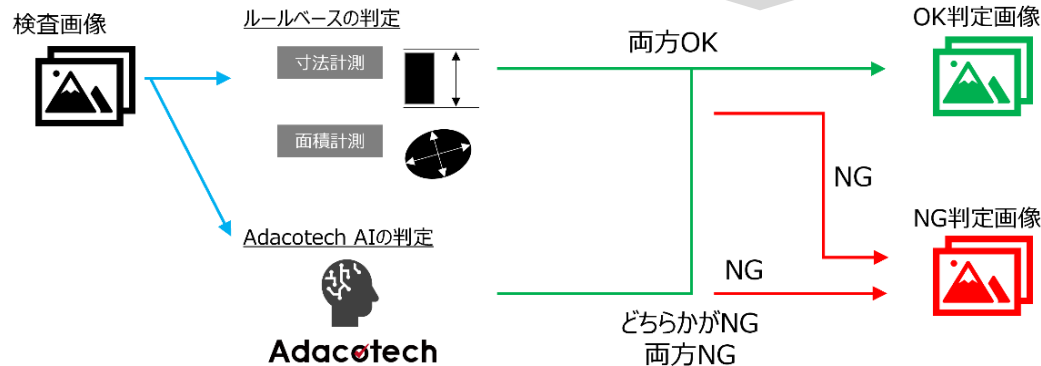
## アダコテック 外観検査AI × ヴィスコ・テクノロジーズ VTV-9000 AI活用で画像処理検査の適用範囲を最大化

**Adacotech**  
Adaptive Cognition Technology

**ViSCO**  
Technologies

HLAC<sup>(※1)</sup>技術活用の独自の外観検査AI

ルールベース画像処理



- ルールベースとアダコテックAIの両方の判定が『OK』のときのみ『OK判定』
- どちらかが『NG』又は両方が『NG』判定の時は『NG判定』

- ◆ VTV-9000とアダコテックAIの技術とを組み合わせることによりこれまで対応の難しかった外観不良、金属表面の外観検査などへの適用が可能となり、検査シーンが大幅に拡大
- ◆ 判定ロジックがブラックボックス化されていないため、問題点の解決が可能に
- ◆ ユーザーの知識や経験の違いに関わらず、検査自動化未経験のユーザーが導入しやすい

※1 HLAC (Higher-order Local AutoCollation ; 高次局所自己相関) 特徴量抽出法は画像の局所的な自己相関を多次元的に計算し、ある画像に対する不変特徴量を計算する手法で、国立研究開発法人産業技術総合研究所にて発明された日本発の画像解析技術です。

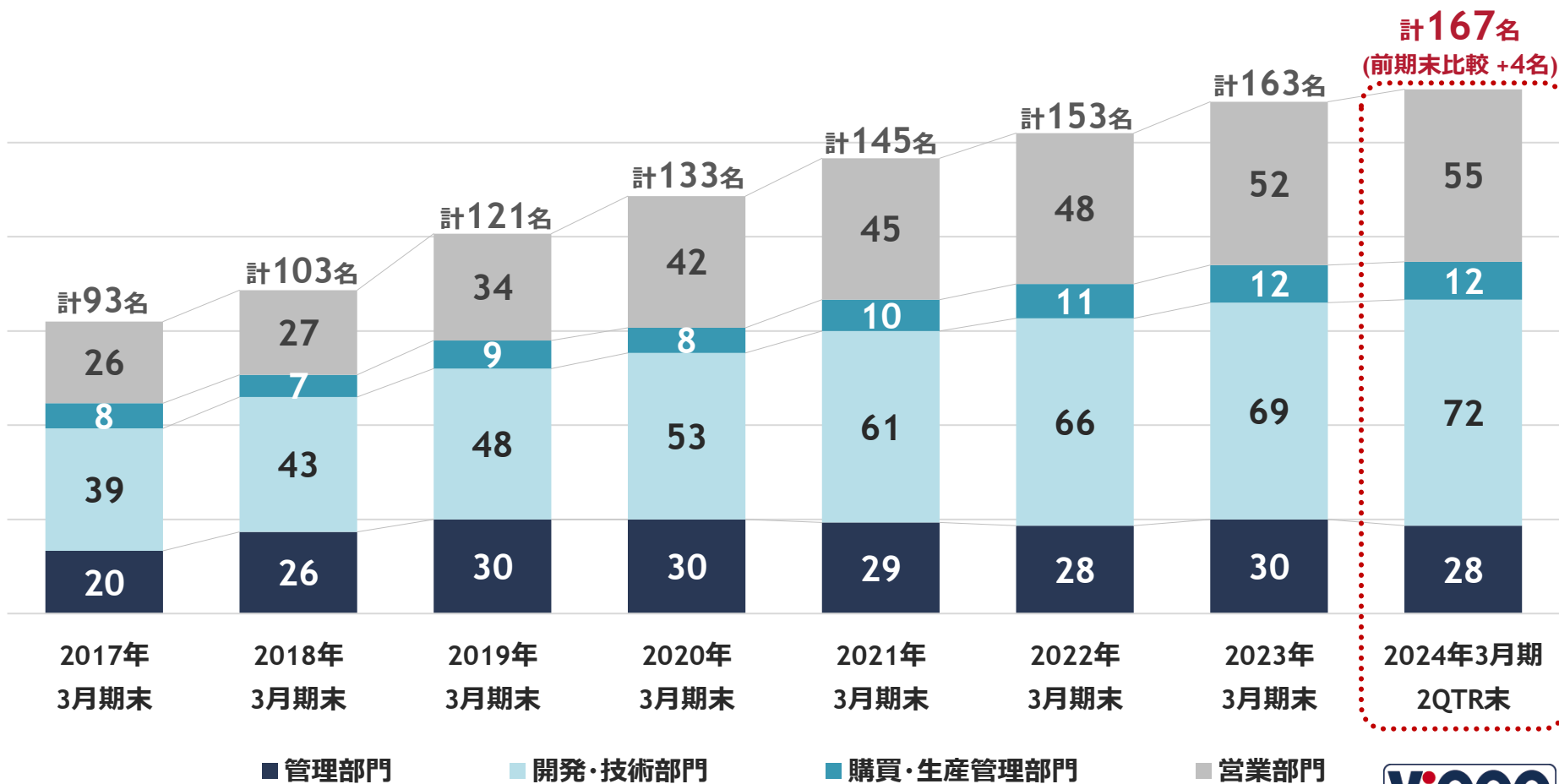
株式会社アダコテック  
<https://adacotech.co.jp/>

**ViSCO**  
Technologies

# 部門別人員推移(連結)

## Point

- 継続した新卒採用を実施。
- グローバル人材の育成強化を継続。





1. 2024年 3月期 2<sup>nd</sup> QTR 決算概要

2. 2024年 3月期 通期業績見通し

# 2024年 3月期 業績予想(連結)

## Point

- 上期、電子部品メーカー等の部品在庫圧縮等により下期以降に案件が後ろ倒しになったが、徐々に商談が活発化。
- 下期、中国におけるスマホ向け関連売上が回復（顧客の設備投資再開）する見通し。
- 他社との複数のコラボレーションが進行。販路の拡大にも期待。
- 顧客別プライベートショーを全国各地で開催。案件の掘り起こし、商談加速に期待。
- マレーシア・ベトナム拠点での営業強化。顧客開拓に注力。

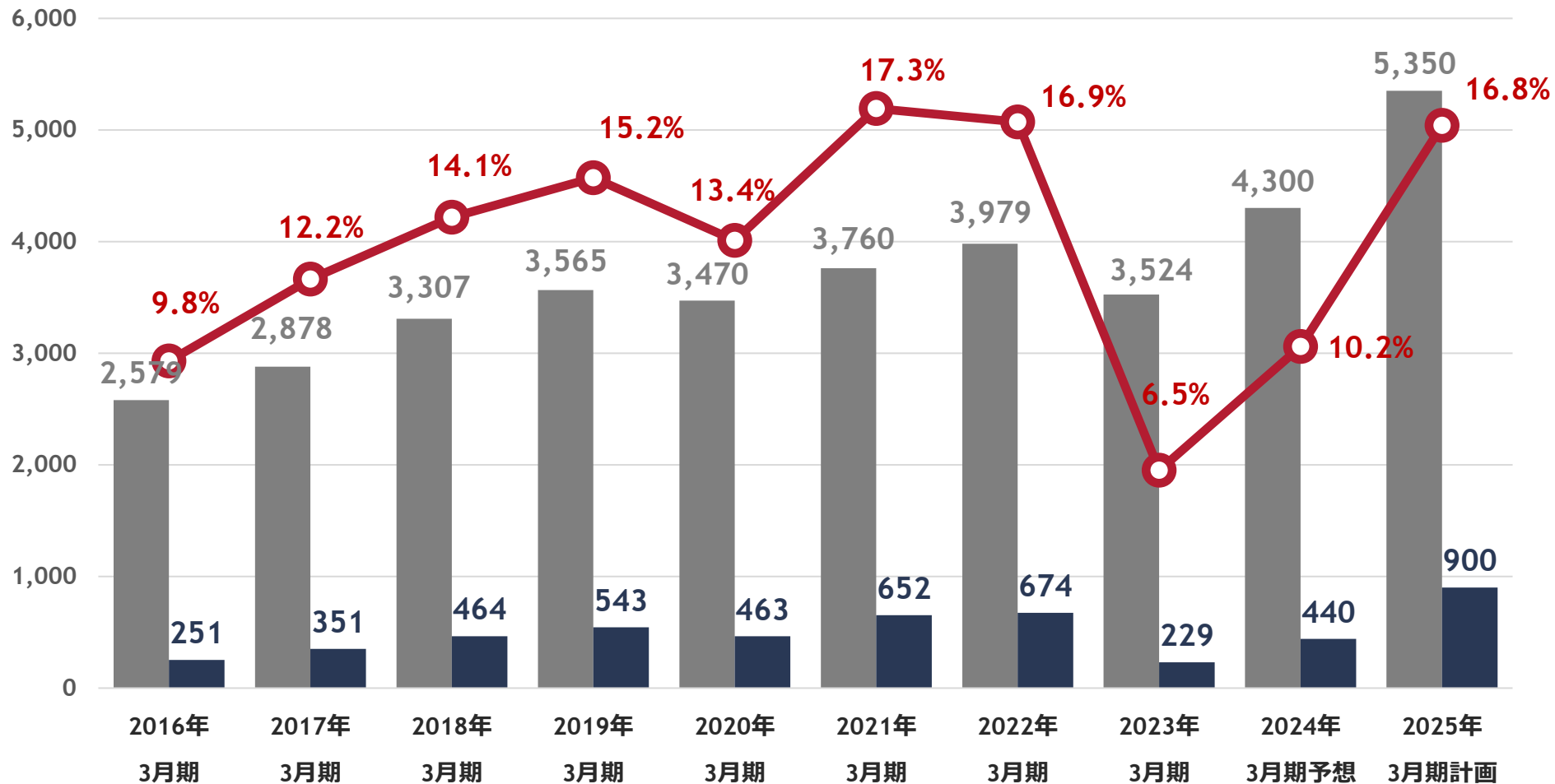
(単位：百万円)	2024年3月期 業績予想 ※( )は対前年実績増減率	2024年3月期 上期実績	計画 進捗率
売上高	4,300 (122.0%)	1,453	33.8%
営業利益	440 (191.4%)	▲153	-
経常利益	520 (212.6%)	▲65	-
親会社株主に帰属する当期純利益	340 (332.9%)	▲37	-
一株当たり当期純利益 (単位：円) (注)	55.17 ( - )	▲6.10	-

# 連結売上高・損益 推移

■ 売上高 ■ 営業利益 ● 営業利益率

(単位：百万円)

(単位：%)



# Appendix

---

## 会社概要

画像処理検査といえば “ **ViSCO** ”

画像処理技術を広めることにより  
豊かな社会づくりに貢献する

画像一筋

“究極の画像処理システム”  
を追及する

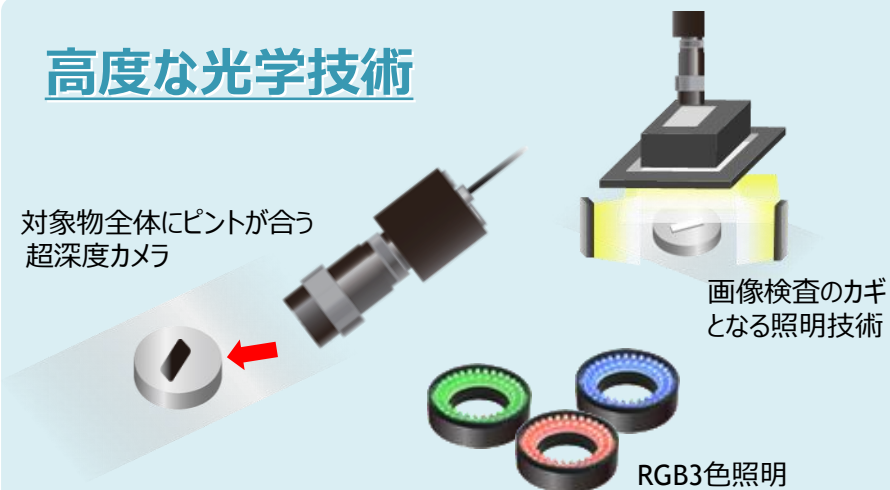
顧客満足度の高い画像ビジネスの  
トータル・ソリューションを創造し、  
画像処理システムクリエイターとなる

私たちは、画像処理検査に関するエキスパート集団です。  
画像技術 (**Vision**) 一筋に、  
さまざまな業種のお客様や技術・機器と協調 (**Collaborate**) して、  
新しい価値を創造する、おもしろいことが大すきな技術者集団 (**Technologies**) であることから  
社名を **ViSCO Technologies** としました。

当社は、お客様に画像処理検査装置の販売からアフターフォローにいたるまで、幅広い外観検査技術ソリューションを提供いたします。

## 高度な光学技術

対象物全体にピントが合う  
超深度カメラ



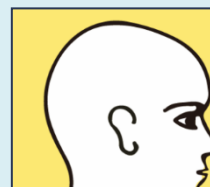
画像検査のカギ  
となる照明技術

RGB3色照明

## 検査ニーズに応える 独自の画像処理アルゴリズム



知覚判断

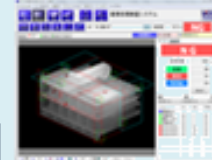


経験判断



認識

画像処理ソフトウェア



サンプル評価  
評価レポートの作成



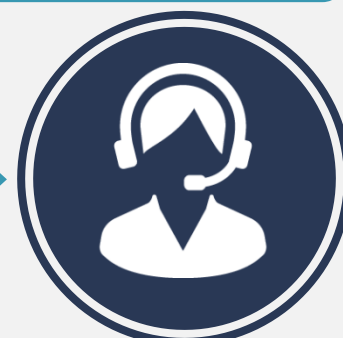
周辺機器の選定  
システム提案



導入サポート  
技術支援



トレーニングプログラム



アフターフォロー

## VTV-9000 シリーズ

VTV-9000シリーズは当社が独自に開発したソフトウェア **VisionManager** と、ハードウェアを一体化した筐体型画像処理検査装置で、60を超える高性能な外観検査アプリケーションを搭載しています。

### タイムタクト削減を実現する 高速ハードウェア

高精度な画像処理検査を実現する高速CPUを搭載。高解像度カメラを接続しても余裕の処理能力に加え、大容量ストレージを内蔵しているので、転送速度を気にすることなく検査画像の保存が可能に。

お客様の多様なニーズに応えるべく、処理速度・性能ともに優れたスタンダードモデルを中心に、コストパフォーマンスに優れたベーシックモデルからすべての機能を最大限に活用できるハイエンドモデルまで、ラインナップが豊富です。



ハイエンドモデル VTV-9000ST



### VT Digital カメラ

画像転送速度が超高速なカメラから、超高画素カメラまで、検査に最適なカメラを選べるよう類を見ないほどの豊富なラインナップを取り揃えています。

### 照明コントローラ

画像取り込みのタイミングに合わせたLED照明の点灯・消灯・調光の制御が可能に。

LED照明の接続数に応じて機種を選択できます。

### LED照明

画像処理検査の成功のカギとなる照明機器、当社では、当社エンジニアが豊富なラインナップの中から、検査に最適な画像を取得できる照明を選定し、提案します。

一般的な照明  
での検査画像



明るさが足りず検査  
が困難

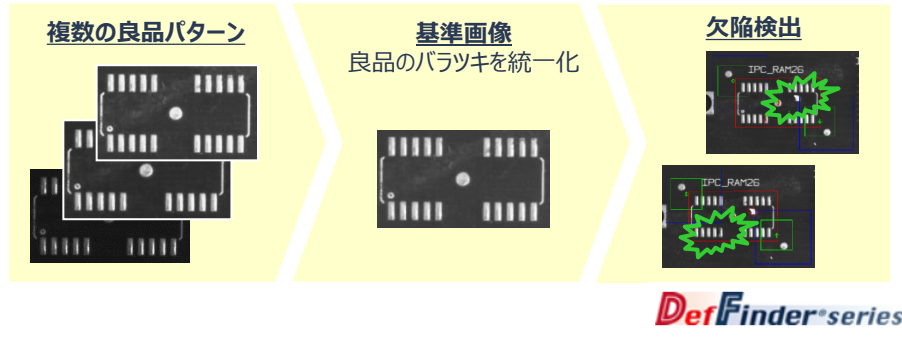
当社オリジナル  
高輝度LED照明  
での検査画像



最適な画像で検査が  
可能

## DefFinder®

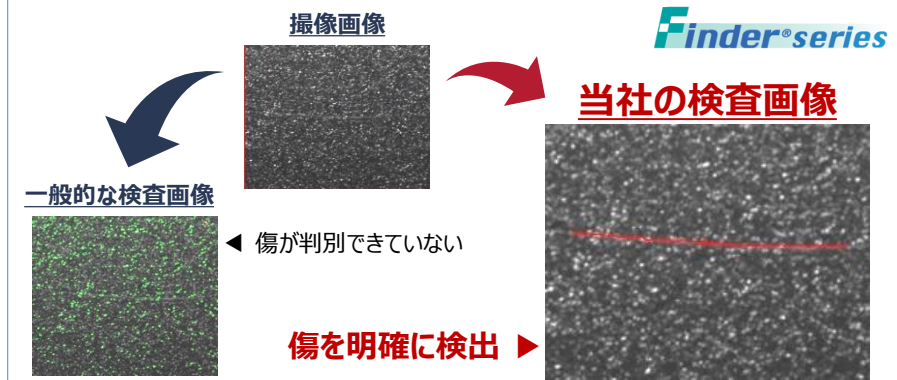
良品のパラツキを考慮して欠陥だけを検出できるアプリケーション。複数の良品モデルを登録し、基準となる画像を認識することで、傷・汚れ・異物などの欠陥を検出する外観検査ソフトウェア。



## CrackFinder®

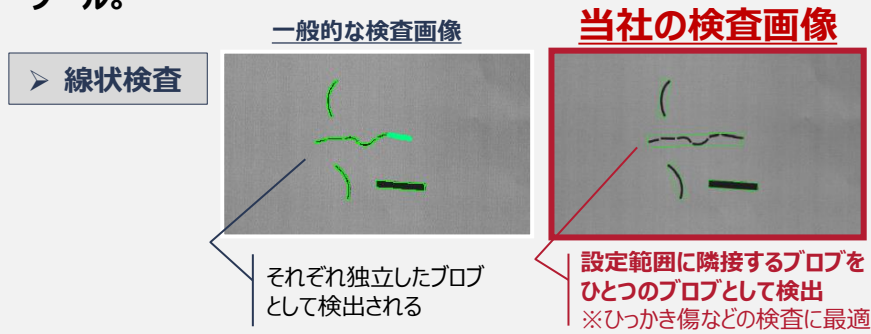
傷の判別が難しい素材でも、画像背景と傷を区別し、高精度な検出が可能なアプリケーション。

\* CrackFinder®は、当社が開発した特許技術が活用されています。



## 傷・異物検査

ブロブ (Blob=塊) の有無、数、面積、位置などを検出するツール。



照明条件により影ができ画像検査が困難な円筒形の検査対象でも、照明反射なく傷のみを検出することが可能なツール。





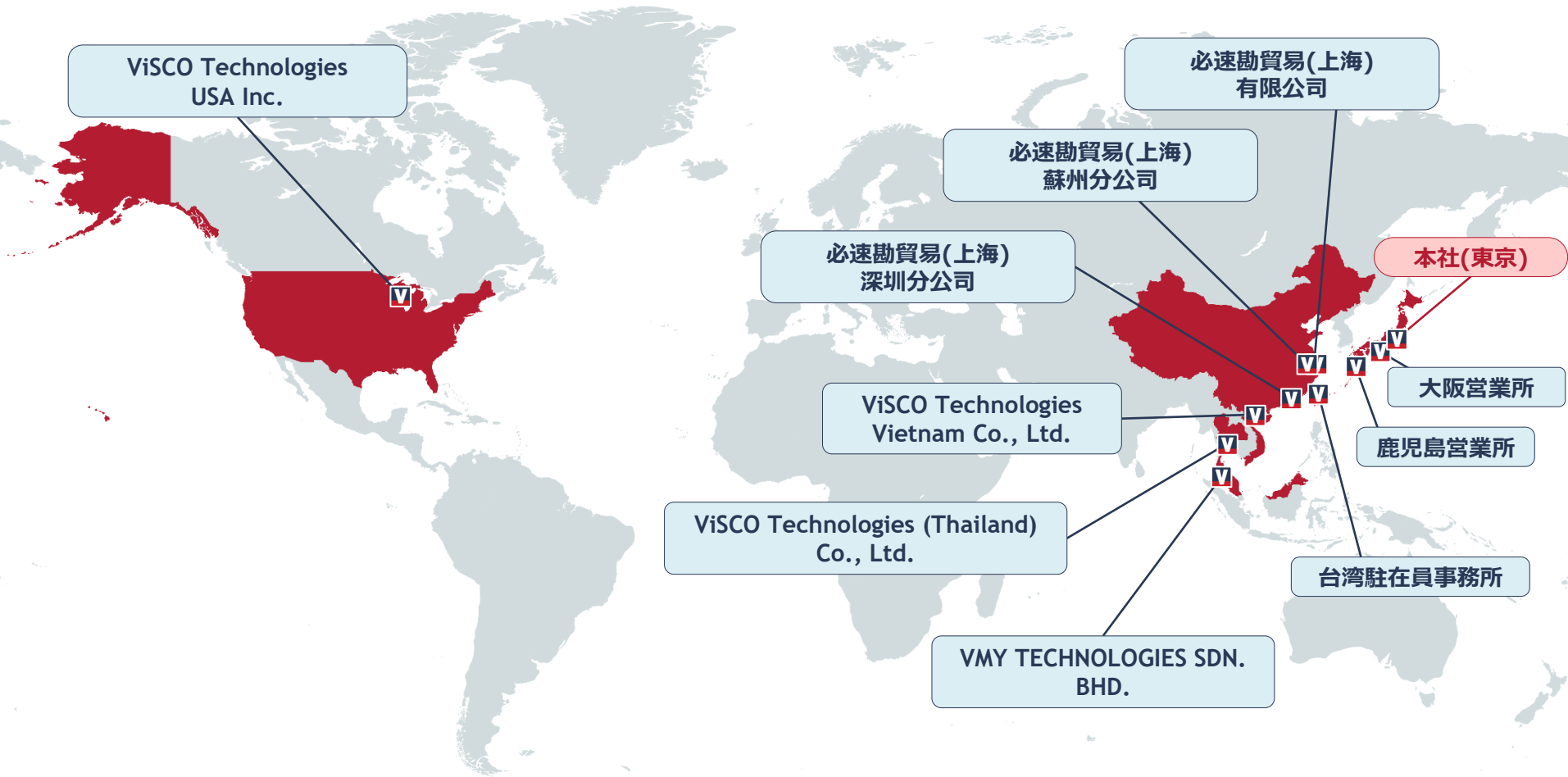


## 公益社団法人精密工学会 画像応用技術専門委員会 主催 外観検査アルゴリズムコンテスト 受賞歴

2008年	特別賞 受賞	2016年	優秀賞、レゾナンスバイオ賞 受賞
2009年	最優秀賞 受賞	2017年	最優秀賞、レゾナンスバイオ賞 受賞
2010年	優秀賞、ロジスティクス賞 受賞	2018年	最優秀賞、レゾナンスバイオ大賞 受賞
2012年	優秀賞、ロジスティクス賞 受賞	2020年	優秀賞、理研ボクセル賞 受賞
2013年	優秀賞、特別賞 受賞	2021年	最優秀賞、理研ボクセル大賞 受賞
2014年	優秀賞、特別賞 受賞		

外観検査アルゴリズムコンテストは、画像を用いた外観検査技術発展を目的に、主催：画像応用技術専門委員会、共催：国立研究開発法人理化学研究所 画像情報処理研究チームにより、毎年開催されております。







持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）は、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択されました2030年までの世界共通の国際目標です。SDGsでは、「誰一人取り残さない（No one will be left behind）」という基本理念のもと、SDGsが掲げる17の目標は、官民、営利、非営利、組織、個人の区別なく、持続可能な世界を目指し、皆で協力して取り組むことが求められています。

## サステナビリティ基本方針

---

ヴィスコ・テクノロジーズグループは

あらゆるステークホルダーの期待を受け止め

企業理念に掲げる「画像一筋」に従い

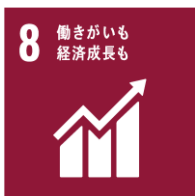
事業活動を通じて

持続可能な社会の実現と

企業価値の向上を目指します

## サステナビリティ重点課題

### 事業活動による取り組み



### 事業活動を支える取り組み



当社グループは、当社製品・サービスをご提供することで、産業革新の促進、工場等の生産性や効率性の向上、働く人々の安心安全な労働環境確保を追求し続けてまいります。  
また、活発で多様性のある組織づくりを目指し、従業員の「幸せ」を追求するのとともに、平和で公正な社会の実現に向けて事業活動を続けてまいります。

私たちは、画像一筋です。

2003年 8月



ViSCO Technologies 株式会社 設立

2008年 3月

筐体型画像処理検査装置VTV-9000 シリーズ発売

2010年 3月



必速勘貿易(上海)有限公司 設立

2012年 2月



ViSCO Technologies (Thailand)Co., Lte. 設立

2014年 3月



ViSCO Technologies USA, Inc. 設立

2017年 12月

東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード) 市場 株式上場

2018年 12月

東京証券取引所 市場第二部 上場市場変更

2019年 10月



VMY TECHNOLOGIES SDN. BHD. 設立

2022年 4月

東京証券取引所 スタンダード市場へ移行

2023年 1月



ViSCO TECHNOLOGIES Vietnam Co., Ltd. 設立



会社名	ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社
代表取締役社長	足立 秀之
本社所在地	東京都港区海岸1丁目11番1号ニューピア竹芝ノースタワー
設立	2003年8月
資本金	494百万円（2023年 9月末現在）
国内事業拠点	大阪、鹿児島
海外事業拠点	中国（上海、深圳、蘇州）、タイ（バンコク）、米国（イリノイ州）、マレーシア（ペナン州）、ベトナム（ハノイ）、台湾（台北）
従業員数	167名（2023年 9月末現在）
事業内容	画像処理検査装置の開発、製造、販売
証券コード	東京証券取引所スタンダード市場（6698）

# IR に関するお問い合わせ

本件に関するお問い合わせは、  
管理本部 IR担当までお願い申し上げます。

**Tel : 03-6402-4500**

**Mail : info-ir@visco-tech.com**

本資料は証券投資に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。また、本資料には、計画、方針、経営戦略などといった、将来に関する記述があります。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づく予測、計画等を基礎として作成しているものであり、不確定要素を含んでいます。従って、様々な要因の変化により、実際にはこれらの記述と異なる結果となる可能性があります。

そのため、実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。また、投資に際して生じたいかなる損失に対し当社が責任を負うものではありません。

私たちは、画像一筋です。